

3年生進路講演会

6月21日(木)7限目 LHR の時間を使って、「3年生進路講演会」を実施しました。講師に、駿台予備学校広島校校舎長の豊田基行様を迎え、「Good Luck 舟高3年生！！将来の夢実現のために！！」と題して、今すぐすべきことからセンター後の注意事項までアドバイスをいただきました。

大学入試とは“「人の言っていること、書いていること」を理解し、相手にわかるようにみせる(伝える)こと”であること、したがって受験生に求められることはコミュニケーション力と打たれ強さであることを強調されていました。そして現役生は最後まで伸びることを、現役合格者は順に秋の判定C、B、D、A、Eの順で、浪人生はB、A、C、D、Eであったというデータで示されました。現在E判定であることはなんの志望を揺らぐ材料にはならないと励まされ、やる気がみなぎった生徒も多かったようです。その他、センター試験対策だけ、科目数を減らしその科目だけ、という学習の仕方は良い成果を出さないことや具体的な受験勉強のやり方など丁寧にお話くださいました。最後にマックス・アーマンの言葉「突然の不運に立ち向かえるよう精神をきたえよ。しかし暗い想像で打ちしずんではいけない。不安の多くは疲れと孤独から生まれる。自分を律するのはいいが、それ以上に自分に優しくせよ」を送ってエールとしてくださいました。



放課後、さっそく多くの生徒達が教室に残って学習に勤しんでいました。